



三菱電機パッケージエアコン別売部品 低騒音化ボード 据付工事説明書

※据付け前に本説明書をよくお読みください。

別売形名	適用機種
PAC-SK33T5B	室外ユニット用 インバーターKシリーズ

- 据付けの前に**
- 本製品を使用する前に対象機種の確認が必要です。対象機種の場合には室外ユニット電気配線図に低騒音化ボードのスイッチ設定の記載があります。
 - 本製品は室外ユニットより発生する騒音の低減を目的としたものです。
 - 224/280形機種でご利用の場合は別売エアガイド(PAC-SH95AG)との併用が必要のため、別売エアガイド(PAC-SH95AG)2個をご用意ください。

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

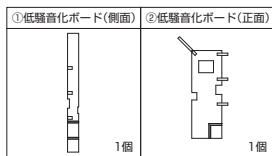
警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性もあるもの。	注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷又は家屋・家財などの損害に結びつくもの。
-----------	------------------------------------	-----------	-------------------------------------

●据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告	据付工事は、販売店または専門業者に依頼する。	注意	据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行う。
●お客様自身で据付工事され不備がある場合、水漏れや感電・火災などの原因になります。	●据付工事に不備があると、水漏れや感電・火災などの原因になります。	●据付工事に不備があると、水漏れや感電・火災などの原因になります。	●据付工事に不備があると、水漏れや感電・火災などの原因になります。
●据付工事部品は、必ず当社付属部品及び指定の部品を使用する。	●室外ユニットのサービスパネルを確実に取り付ける。	●サービスパネルの取付けに不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災などの原因になります。	
●当社指定部品を使用しないと、水漏れ・感電・火災・ユニット落下によるケガの原因になります。			

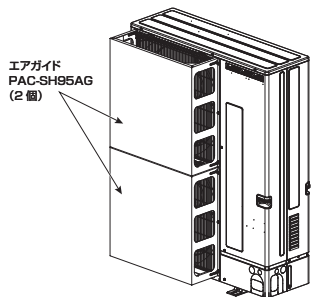
注意
可熱性ガスの発生・漏入・滞留・洩れのおそれがある場所へは据付けない。
●万一ガスがユニットの周囲にたまる場合、発火・爆発の原因になります。

1. **部品の確認** この箱の中には、本説明書の他に下記部品が入っていますので、取付け前にご確認ください。



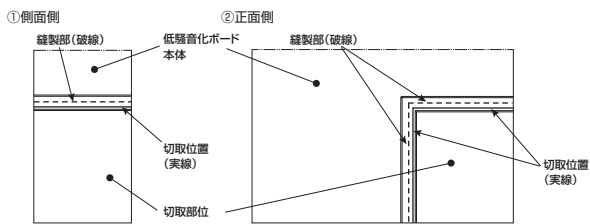
ご使用にあたっての注意点

- ・室外ユニットの制御基板にある DIP SW5-6 を必ず ON にしてください。
※設定をしなかった場合、室外ユニット故障が発生するおそれがあります。
- ・224/280形機種でご利用の場合は別売エアガイド(PAC-SH95AG)(2個)との併用が必要となります。
別売エアガイドの取付けにつきましては、別売エアガイドに同梱のエアガイド据付工事説明書をご参照ください。



2. **取付準備**

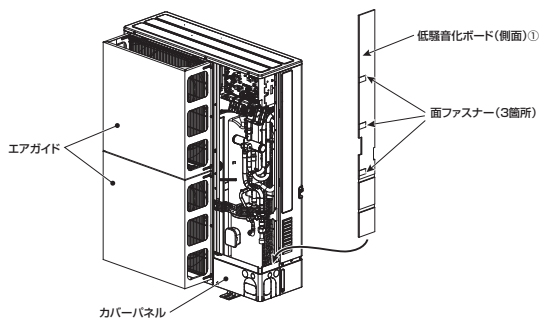
低騒音化ボードを取付ける前に室外ユニットに接続される配管の向きを確認してください。右側面から接続する場合は①、正面から接続する場合は②の一部を切り取ってください。
※切り取り部には縫製が施されています。切り取る際には縫製部が低騒音化ボード本体に残るよう注意して切り取ってください。



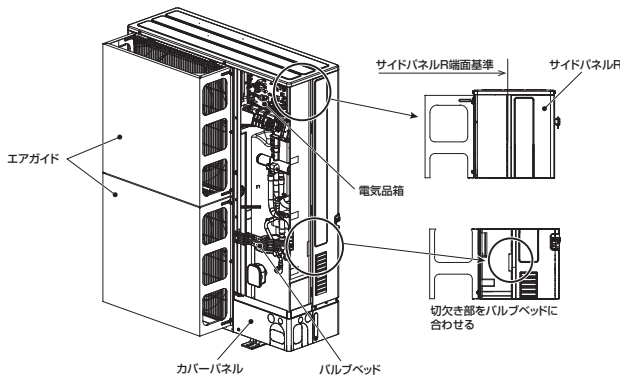
3. **取付方法**

- ① サービスパネルをとりはずしてください。
- ② 低騒音化ボード(側面)①を組み込みます。
面ファスナー(3箇所)が室外ユニット正面にくるように、低騒音化ボード(側面)①の下部はカバーパネルの内側に入れて組み付けてください。

※本図は 224/280 形用。160 形以下はエアガイド無し。



- ① 低騒音化ボード(側面)①の位置合わせを行います。下記基準位置に合わせてください。
※本図は 224/280 形用。160 形以下はエアガイド無し。

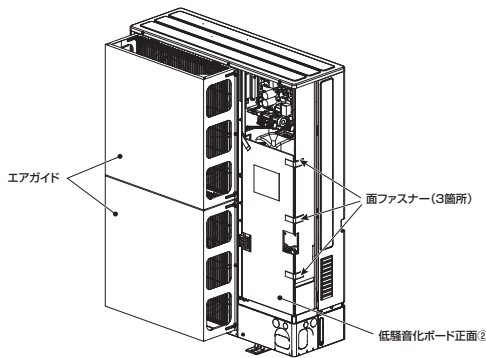


- ② 低騒音化ボード(側面)①の位置合わせ後、裏側の両面テープの剥離紙(2箇所)をはがしそれぞれ電気品箱及びバルブベッドに貼り付け、固定してください。
※サービスなどで低騒音化ボードを再組み付けする場合には、お手持ちの両面テープで低騒音化ボードを固定してください。

- ③ 低騒音化ボード(正面)②を組み込みます。
室外ユニットを正面側から見て、面ファスナー(3箇所)が右側にくるように、低騒音化ボード(正面)②の下部はカバーパネルの内側に入れて組み付けてください。

- ④ 低騒音化ボード(正面)②をベースに突き当たるまで挿入すると、低騒音化ボード(側面)①と面ファスナー及び切欠き位置が合いますので、面ファスナー(3箇所)にて①と②を固定してください。

※本図は 224/280 形用。160 形以下はエアガイド無し。



- ⑤ 低騒音化ボード(正面)②左上の面ファスナー(長い方)を下図の順でクランプに巻き付け、低騒音化ボード(正面)②を固定してください。



- ⑥ サービスパネルを取り付けてください。

警告

室外ユニットの外郭パネル類を確実に取り付ける。不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災の原因になります。